



日本郵船の新鋭“摂津丸”(9,555総トン),いかにも郵船らしい危な氣のない堅実な船型である。

## 世界の艦船 1月号(通巻第5号) 目次

【表紙】快走する防衛庁乙型警備艦“いかづち”(1,080トン) .....川崎重工提供

### 写 真 頁

▶ 思い出の日本軍艦	写真提供ならびに解説: 堀 元美・福井静夫	5
三笠, 陸奥, 長門, 日向, 山城, 鈴谷, 三隈, 矢矧, 劍崎		
▶ A.P. ラインの太平洋航路客船		14
プレジデント・ウイルソン, プレジデント・クリーブランド, プレジデント・フーヴァー		
▶ 世 界 の 艦 艇		17
パロッサ, ダーク級魚雷艇, カーペンター, オバノン, カンバーランド		
▶ 防衛庁艦艇の近影		21
いそみ, 魚雷艇5号, 魚雷艇9号		
▶ マンモス・ライナーの系譜 (4)	解説: 山高五郎	24
グレート・レバブリック, チャイナ, エンプレス・オブ・ジャパン(初代), コレア, ミネソタ, エンプレス・オブ・ジャパン(2代)		
▶ 日本の新造船2態	富士川丸, 多賀丸	29
▶ 終戦後の日本海軍艦艇 (1)		31
▶ ありし日の英巡洋戦艦“レナウン”		35



スマートな川崎汽船の新造船“秘露丸”(8,348総トン), 明るいグレイの船体塗色が同社船の特徴である。

### 本文記事

★ 海戦史を漁る (5) 旅順封鎖戦の回顧	高木惣吉	37
★ 戦後のわが海軍 一終戦時残存艦艇とその帰趨 (1)	福井静夫	44
◆ 【掌編隨筆】カリップス号と開陽丸	岩吉松之助	51
■ 世界の船会社 (5) アメリカン・プレジデント・ライン	船人	52
■ 出版協同 PR の頁		55
★ 列国海軍の現勢 その5 アルゼンチン海軍	木俣滋郎	56
◆ 対潜攻撃艦の一典型 一米対潜駆逐艦カーベンター	堀元美	59
★ レンデル式砲艦について (下)	青木栄一	60
★ 潜水艦 一その回顧と展望 (5)	堀元美	68
■ 艦船ニュース		76
■ ブック・ガイド		77
★ 艦船四方山話 (5)	山高五郎	78
★ 軍艦の美について	浅井啓一郎	82
★ 観艦式の話	東三四郎	84
★ 模型の作り方 (第5回 戦艦“大和”)	倉持正紀	87
■ 「世界の艦船」1957年度バックナンバー主要目次		90
■ 読者交歓室		91
■ 編集後記		92

### 限りなき上昇 (CEILING UNLIMITED)

—キティー・ホークから超音速機までの航空物語—

【目次】	第1部 航空時代の黎明	第3部 空の戦い
	1 歓迎されなかつた奇蹟	1 第4の兵器
	2 発見のための教育	2 翼ある戦士たち
	3 冒險と信念	3 バイロットの苦境
	4 世界への道	4 翼なき勝利
	第2部 飛翔の試み	5 厚しめられた予言者
	1 飛行機は浮揚できる	4 高空開拓者の帝国
	2 離の巣	5 飛行機の実用化
	3 鳥人の先覚者達	第5部 第2次世界大戦とその後
	4 暗雲と暴風	1 航空旅行は成人した
		2 鶯には翼が要る
		3 鶯は抵抗する
		4 新しい出発
		5 これからについて
		口絵 32頁

ロイド・モ里斯共著  
ケンダル・スミス価 350円  
中村威訳 〒30円

### 現代の軍艦(第2次大戦以後における艦艇の進歩)

造艦回憶

日本の軍艦(わが造船技術の発達と艦艇の変遷)

ソナー感度あり(THE GOOD SHEPHERD)

堀元美著 価 360円 〒30円

永村清著 価 350円 〒30円

福井静夫著 価 370円 〒30円

C.S.フォレスター著 価 230円 〒20円

東京都文京区小石川町1の1 株式会社 出版協同社 振替東京26555番 電話小石川(92)3318番

### 海上自衛隊

## ▶全艦艇と航空機集◀

海上自衛新聞で初めて可能な決定版!

本の体裁 B5判、横組み、約100ページ、アート紙を使用

写 真 代表的艦艇・航空機は横形のほか、正面その他の角度のものも掲載

要目・資料 海上幕僚監部発表の公表要目、10月1日現在就役のものを掲載

発 行 1月上旬の予定

価 格 300円、送料40円

予約受付 予約申込者に限り送料共250円、但し申込と同時に前金100円送付のこと

海上自衛新聞は海上自衛隊のことなら何んでも判る唯一の部内紙です。

六カ月 350円 送供  
(旬刊・タブロイド)

海上自衛新聞社 東京都港区芝琴平町34

電 話 (50) 9200番  
振 替 東京 52543番